

事業所名 グループホーム礼あり優あり

作成日: 令和 3 年 7 月 19 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在、運営推進会議が感染症流行下において書面での報告となっている為、実際の事業所の雰囲気や入居者の生活の場を見て頂くことが出来ず、活動内容を十分に知ってもらうことができていない。また職員と委員との関わりも薄い状態である。	感染症流行状況によるが、事業所内での運営推進会議を開催し、実際の生活の場を知ってもらうことで、具体的な課題を話し合い、相互に理解を深めていく。	・開催時には日常の活動などを知ってもらう為に事業所の見学や、活動写真等を活用し、よりスムーズに課題について話し合いが持てるようにする。 ・開催にあたっては介護職員も積極的に意見交換を行い、委員と関係性を深めることでより率直な意見を引き出す。	6 か月
2	23	日々の関わりの中から、その方の思いや希望、意向の把握に努めているが、職員個々の気づきやアセスメント能力に差が見られている。	職員個々のアセスメント力や気づき力の向上を図り、一人ひとりの思いや意向をより深く把握できるようになる。	・アセスメントに関する研修会や認知症ケアについて学べる機会を増やし、能力の向上を図る。 ・把握が困難な場合は職員間で話し合う機会を設けるなど事業所全体で思いの把握に努める。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。